

石岡市柿岡

石岡市教育委員会 谷仲俊雄

古墳の認識

「柿岡古墳群」は、昭和 27 年に発掘調査が行われた前方後方墳・丸山古墳の調査報告書『常陸丸山古墳』（後藤・大塚 1957）において設定された古墳群です。丸山古墳を中心とした南北約 2.5km、東西約 4km の範囲に群在する古墳群として設定され、地形からさらに丸山・佐久・長堀・柿岡町という 4 つの支群に分けられました（図 1）。

そのうち「柿岡町支群」は、柿岡市街地（柿岡台地上）の古墳群に設定されました。当時すでに「往時古墳が相当数存在していたと推定されるが、今日では殆ど湮滅したらしい。現在墳形が認められるのは、台地の最南端にあるもののみである」とされていて、次のように 4 基の古墳が紹介されています。

柿岡第 1 号墳 舌状に突出した台地の突端に東西方向に 3 基が並列している。最も東側の古墳を第 1 号墳と名づけた。直径 20m、高さ 3m の円墳で未発掘と思われる。

柿岡第 2 号墳 第 1 号墳の西 6、7m のところに存在し、方墳らしい形をもっている。一辺が 15m の長さで高さ 2m を算する。葺石や埴輪もなく、墳丘がかなりくづれているので方墳と断定することはできない。

柿岡第 3 号墳 第 2 号墳の西数 m のところに存在する円墳。直径 10m 余、墳頂部に発掘あとがある。

柿岡第 4 号墳 現在墳丘なし。柿岡町の北寄りで今日常総バス柿岡町終点附近にあったらしい。円墳らしいが、大きさ不明。約 20 年程前に所有者が開墾した際、埴輪人物像と埴輪馬とが出土し今日まで保管せられていた。この事実からわれわれは、今日の密集している市街地の辺りにはなお多くの古墳が存在していたと考えるのである。

その後

上記のように、昭和 20 年代後半から 30 年代前半には柿岡第 1 号墳・第 2 号墳・第 3 号墳の 3 基の古墳の墳丘が残っていたようですが、その場所は現在では店舗や宅地となり、古墳の痕跡は確認できません（図 2）。

一方、当時すでに墳丘が残っていなかった柿岡第 4 号墳ですが、昭和 39 年には現在茨城県指定有形文化財になっている鹿形埴輪を含む埴輪が出土しています。この頃

から「柿岡西町古墳」と呼ばれるようになり、現在ではこの名称の方が定着しています。

古墳の復原

現在では古墳の墳丘が残っていない「柿岡町支群」の各古墳ですが、その墳形や規模はどのくらいだったのでしょうか。地形図や空中写真等から復原を試みます。

柿岡第 1 号墳・第 2 号墳・第 3 号墳（図 3）

国土地理院の地図・空中写真閲覧サービスを利用して墳丘が消滅してしまう前の空中写真を探してみると、昭和 23 年 3 月 2 日撮影のもの（USA-R1070-52）には、南北に 3 つ並んだ古墳状の高まりが確認できます。なかでも北側のものは、高まりの周囲の東側から南側にかけて高まりに沿った傾斜変換が確認できて、周溝の痕跡と考えられます。空中写真から復原できる古墳の規模は、次のとおりです。

柿岡第 1 号墳 墳丘径約 20m の円墳、幅 5m 程度の周溝

柿岡第 2 号墳 墳丘径約 15m の円墳

柿岡第 3 号墳 墳丘径約 15m の円墳

柿岡第 4 号墳（柿岡西町古墳）（図 4）

現在墳丘は残っていませんが、埴輪が出土した地点の周辺を確認すると、東側の土地がわずかですが高まっている印象を受けます。

国土地理院の地図・空中写真閲覧サービスを利用して空中写真を探してみると、昭和 23 年 3 月 2 日撮影のもの（USA-R1070-52）では径 20m 程度の樹木で覆われた箇所が見えます。ただ、周囲に接するように建物が存在しますので、古墳ももとの形や規模ではなかったと考えられます。

現在の地形の等高線図と空中写真から読み取れた痕跡を照らし合わせてみると、径約 30m の円墳に復原できます。現在の地形の高まりは南方向へ張り出しているので、長さ 7m 程度の短い前方部のつく「帆立貝形古墳」（墳丘長約 37m）だった可能性もあります。

文献

後藤守一・大塚初重 1957『常陸丸山古墳』丸山古墳顕彰会
谷仲俊雄 2023「石岡市柿岡古墳群柿岡町支群について」『婆良岐考古』第 45 号

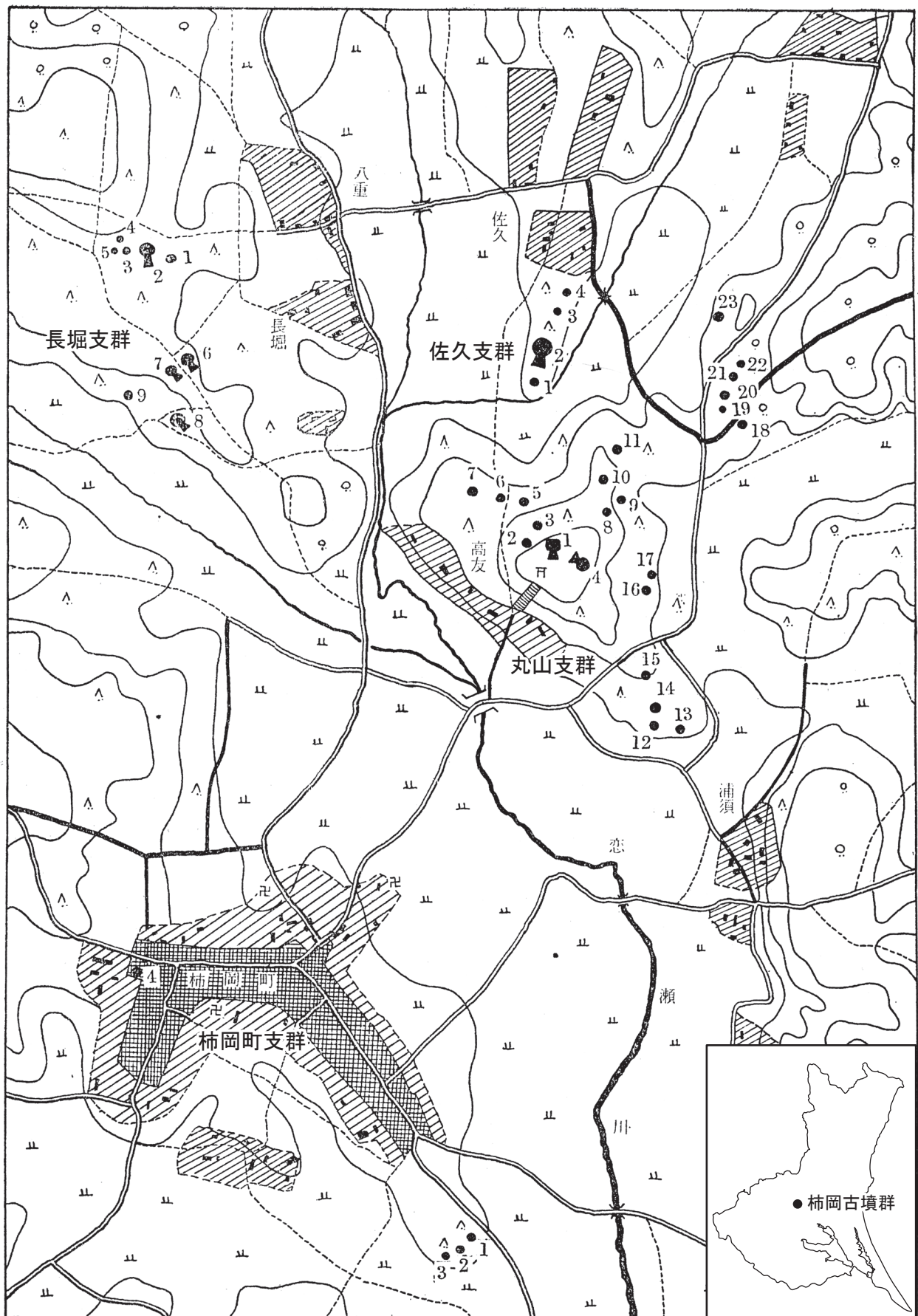
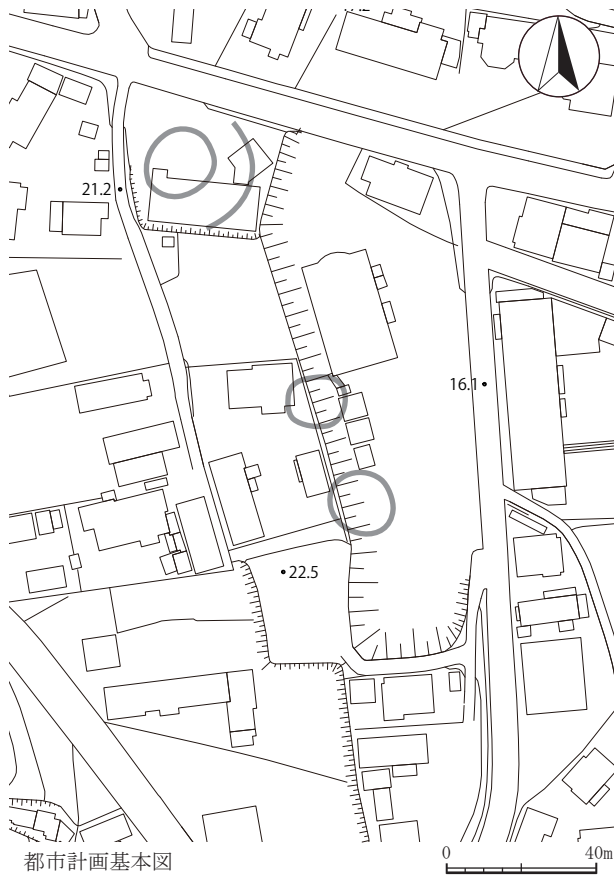


図1 柿岡古墳群の分布図（後藤・大塚1957）



図2 柿岡町支群の分布図

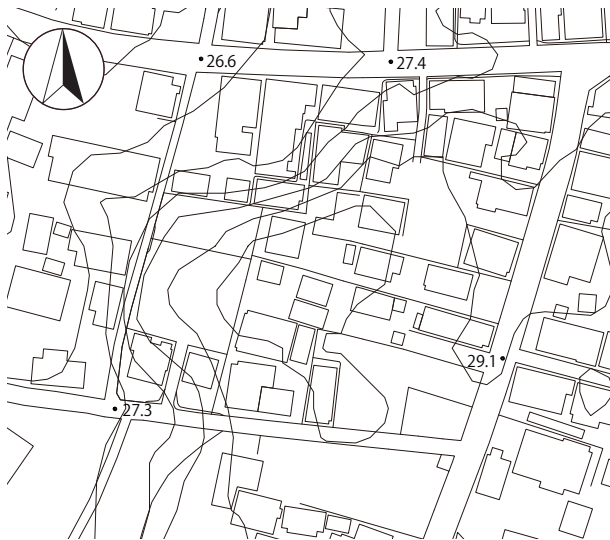


都市計画基本図



USA-R1070-52 (昭和23年3月2日撮影)

図3 柿岡第1～3号墳の現況・空中写真・復原図



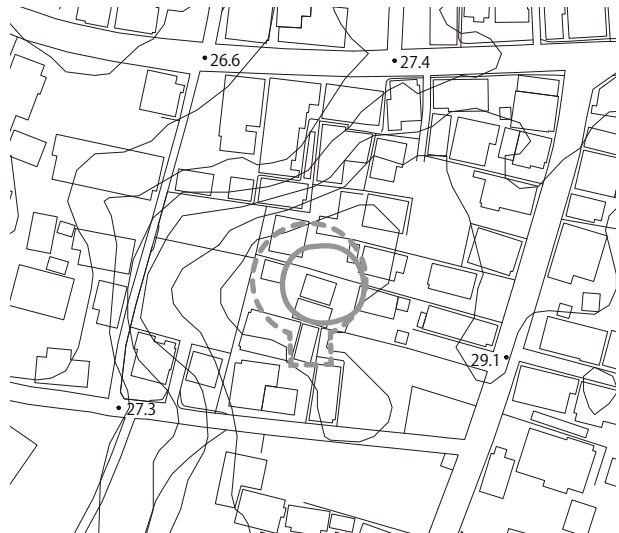
都市計画基本図に等高線図（等高線間隔 0.5m）を合成



地籍図に等高線図（等高線間隔 0.5m）を合成



USA-R1070-52（昭和 23 年 3 月 2 日撮影）



柿岡第 4 号墳（柿岡西町古墳）復原図

※等高線図は、地理院タイル（標高タイル）を谷謙二開発「Web等高線メーカー」サイトで作成

図 4 柿岡第 4 号墳（柿岡西町古墳）の現況・空中写真・復原図